

路旅客運送が大きく悪化。サービスでは宿泊や飲食店が相次ぐキャンセルで落ち込んだ。

来期の予想は、今期比0・6%改善のマイナス31・7。製造業は同7・8%改善のマイナス29・3、非製

コロナ支援充実 求め県に要望書

県中小企業家同友会

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、県中小企業家同友会は10日、県に対し、第2次の緊急要望書を提出、県独自の支援策を含めた中小企業への支援の充実を求めた。

同会は3月12日に県に要望書を提出しているが、事態の深刻化を踏まえ、2回目の要望を行った。要望書では、▽徹底した資金繰りの支援▽雇用調整助成金の拡充と支給までの期間短縮▽中小企業の声を聞く機会の創設▽自治体の地元中小企業への発注の増加などを求めている。

造業は同5・6%低下のマイナス33・8と見込む。調査は県内に本社や主な工場を持つ441社を対象に3月4～31日に実施し、266社(60・3%)が回答。大半の企業は3月上旬に回答したという。

みどり税理士法人 シックハウス 対策商品販売

高知の代理店と提携

みどり合同税理士法人グループ(高松市)は、アレルギーや花粉症、シックハウス対策用の商品を開発するゼンワールド(静岡市)の四国販売代理店「OFFICE SUSHIN」



窓ガラスに有害物質を除去するコーティングを施工する高松市栗林町、みどり合同税理士法人グループの保育園

(高知市)と業務提携した。室内の有害物質を分解、除去するコーティング剤「エアプロット」を共同で販売する。

「エアプロット」は、窓ガラスに塗布すると、フロン触媒とチタン触媒が太陽光を取り入れて化学反応を起こし、相乗効果でウイルスなどの有機物の分子を分解、除去するという。

静岡県庁や同県の医療機関で使用されており、2010年にはシックハウス対策で国土交通大臣認定を得た。

同税理士法人グループは3月、経営する保育園で商品を使って効果を確認。今後、医療機関や介護施設など約600事業者向けに販

路を拡大する方針。同グループは「今後、新型コロナウイルスに対する効果も検証したい」としている。

大林農場が破産

綾川、負債額17億円

東京商工リサーチ高松支社によると、養豚業の大林農場(綾川町、大林浩之社長)は10日までに、高松地

黒島会長を再任

県議会、自民県政会

県議会最大会派の自民党香川県政会は10日、議員総会を開き、黒島啓氏(小豆)の再任を決めた。他の三役人事などは黒島会長に一任され、次回の議員総会で決定する見通し。

新会長に高田氏

リベラル香川

県議会のリベラル香川は10日、議員総会を開き、新会長に高田良徳氏(善通寺)を選出するなど本年度の役員を発表した。新幹事長に